



かかみがはら

KAKAMIGAHARA NEWS LETTER

「広報各務原」Vol.1352 (2019年9月1日号)

多特集文化共生



September 2019

9/1

外国人市民数は、2008年をピークに減少傾向にありましたが、近年増加に転じ、その国籍も多様化しています。今年4月には3200人を超え、市内の全人口の2.2%を占めます。

全国的に外国人材の受入拡大が進む中、輸送機器をはじめとした製造業が盛んな各務原市でも多くの外国人が就労し、地域の産業にとって重要な労働力となっています。

また、外国人が日本に定住する傾向が高まっています。それに伴い、

外国人市民の増加

日本人と外国人。国籍や民族は違っても、そこに壁はありません。同じ各務原市民としての「対等」な関係こそが、多文化共生のあるべき姿です。

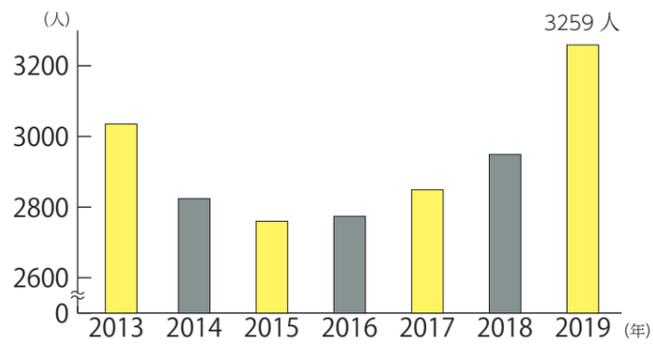
外国人が日本の文化やルールを理解するだけでなく、日本人も外国の文化を理解し、歩みよることが大切です。

今回は、多文化共生に関する市の現状と、市内で行われている取組を紹介いたします。

詳細 観光交流課 ☎058(3883)1426

| | 2019年 | 前年比 |
|-------|-------|------|
| ブラジル | 861 | +92 |
| 中国 | 526 | +36 |
| フィリピン | 513 | +3 |
| ベトナム | 399 | +104 |
| 韓国・朝鮮 | 312 | -6 |
| ペルー | 169 | +20 |
| その他 | 479 | +61 |
| 合計 | 3259 | +310 |

国籍別外国人市民数(人)



各務原市の外国人市民の推移

その家族、日本で育つ外国人の子どものことも多くなっていることから、今後、市でも外国人が増えていくことが予想されます。

国際協会の取組

地域活性化に結び付く国際交流を目指し、1986年に「各務原国際協会(Kakamigahara International Association、以下KIA)」が設立されました。市観光交流課内に事務局を置き、現在、日本人、外国人を問わず335人の会員が所属。国際交流事業や多文化共生事業、各種講座・講演会・学習事業など、さまざまな活動を展開しています。

これらの事業の企画・運営の他にも、イベント、災害時などの通訳サポートや日本語講座、ホストファミリーの受け入れなど、その活動はボランティアによって支えられています。KIAは「日本人と外国人の橋渡し」として重要な役割を担っています。

KIAウェブサイト <http://www.kia1986.org/>
(下記QRコード)



多文化共生の実現に向け

さまざまな活動を展開するKIA。多文化共生を実現するため、次の3つの柱を掲げています。KIAが行う外国人への支援は、この柱をもとに行われています。

- ①コミュニケーション支援：日本語講座
- ②生活支援：災害時における外国人支援など
- ③多文化共生の地域づくり：「日本語で話そう」・多文化共生児童交流イベントなど

次ページでは、多文化共生の一翼を担う2人に、その思いを聞きました。右記①と③にスポットを当て、市の多文化共生への取組をご紹介します。

多文化共生

国籍や民族などの異なる人々がお互いに文化的違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと

大学との連携

「多文化共生の地域づくり」の一環として開催されている「児童交流イベント」。多文化共生の実現には、幼いうちから日本人と外国人がお互いの文化に触れ、地域と深く関わる事が重要です。これまで、KIA主体で企画・運営を行っていましたが、昨年は、中部学院大学の協力のもと実施され、日本人と外国人の児童・生徒がデイキャンプを楽しみました。

今年、中部学院大学各務原キャンパスを会場に、ハロウィンイベントの開催を計画。このイベントを発案した新井ゼミでは、現在、KIAとともに企画を進めています。ゼミ長を務める、教育学部3年の深澤さんに話を聞きました。



日本語講座でつながる

外国人が日本で暮らす上で、一番の障害となる「言語の違い」。KIAが行う「コミュニケーション支援」の最たるものが、「日本語講座」です。会場で使用できるのは日本語のみ。ボランティアと複数の外国人がグループになり、会話を楽しめます。テーマは、日本語の使い方から日本の生活の困りごとまでさまざまです。現在、ボランティアとして講座をサポートするエリックさんに、多文化共生への思いを聞きました。

日本語講座ボランティアを募集

毎週水曜日、午後6時～9時に開催している日本語講座のボランティアを募集しています(実働約1時間)。申込と詳細 観光交流課内各務原国際協会 ☎058(383)1426

深澤 莉穂

Riho Fukasawa



言葉や文化の違い、地域の子どもたちとの関わりについて学ぶ新井ゼミは、10月の児童交流イベント「KIA HALLOWEEN」に向け、準備の真っ最中です。その参考にと、先日、KIA主催のイベント「世界の遊び2019」に参加。日本の子どもたちが、外国人からいろいろな国の遊びを教わるというものでした。「初めは緊張していた子どもたちが、気付けば言葉の通じない外国人と打ち解けあい、ハイタッチする」。その姿に衝撃を受けました。文化や言葉の壁があっても、それを乗り越えられるということを実感しました。私はこれまで、外国人との関わり方について真剣に考えたことはありませんでした。今回は、自分たちがそういった場を作る側。「KIA HALLOWEEN」を通じて、言葉や文化には壁がないということ、多くの子どもたちに知ってほしいです。

ブツバルト エリック

Eric Buchwald



ドイツのロストック市から日本へ来て7年。現在は、市内にあるゲーム制作会社「日本ソフトウェア」で働いています。日本語講座ボランティアになったのは、昨年参加したイベントがきっかけでした。そこで私が提案した議題は「外国人と考える多文化共生」。周りほとんどが日本人でしたが、顔を合わせて話し合うことで、考えを共有することができ、理解されることの楽しさを知ることができました。「文化が違うから誤解を生み、言葉が違うから伝わらない」。ただそれだけで、根底にあるものは日本人も外国人も同じです。まずは勇気を持って話しかけてみてください。歩み寄ることで見えてくるものは必ずあります。そしてそれが、多文化共生への第一歩となるでしょう。

多文化共生児童交流イベント KIA HALLOWEEN

いろいろな国の子どもたちとミッションに挑戦。スイートポテトの材料を集めて一緒に作ろう！参加は無料、お気軽にお越しください。
日時 10月13日(日) 午後1時～5時
場所 中部学院大学各務原キャンパス(那加郷田町)
対象 小学生、外国人学校に通う児童・生徒
定員 50人(抽選)
持参品 タオル、飲み物など
備考 仮装してお越しください
申込と詳細 9月20日までに、「氏名、ふりがな、年齢、郵便番号、住所、電話番号、国籍」を、メール(件名を「KIA HALLOWEEN」)に、kia@city.kakamigahara.gifu.jp または直接、観光交流課内各務原国際協会



TOPICS
多文化共生料理講座 「お寿司で異文化交流」

いろいろな国の人と一緒に手毬寿司、巻き寿司を作ります。
日時 10月6日(日) 午前10時～午後1時
場所 産業文化センター4階料理室(那加桜町2)
定員 30人(抽選)
費用 500円
講師 堀田照子(みたけ華ずしの会)
申込と詳細 9月16日までに、「講座名、郵便番号、住所、氏名、ふりがな、電話番号、親子で参加の場合は子どもの年齢」を明記し、メール(件名を「多文化共生料理講座」として) kia@city.kakamigahara.gifu.jp または直接、観光交流課内各務原国際協会

「子ども食堂」オープン

市長 浅野健司



今年も例年よりも梅雨が長く、ジメジメした日が続きましたが、梅明け後は猛暑日が続ぎ、一気に夏本番に突入しました。

そして、子どもたちの夏休みのスタートと時を同じくして、川島地区に「こもれび子ども食堂」がオープンしました。私も7月29日に訪問し、子どもたちと一緒に昼食をいただきました。

この子ども食堂は、市が新たに創設した「子ども食堂支援事業補助金」を活用して開設された初めての子ども食堂です。子どもたちが食事を楽しんだり、地域の方と交流したりと、

安心して過ごせる場所が、多くの皆さんのご尽力により開設されたことに感謝の気持ちでいっぱいです。

当日のメニューは牛丼、みそ汁、そしてポランテアさんが持ってきてくれたスイカ。運営スタッフの皆さんが愛情を込めて作ってくれた栄養満点の温かいご飯に、自然と笑顔が広がりました。

もりもりと食べる子どもたちを、優しいまなざしで愛おしそうにみつめる地域の皆さんたち。その姿はほほ笑ましく、とても和やかな時間を過ごしました。

子どもたちの中には、この日が2

回目の参加という子も多く、「毎日でも来たいな」「おいしいから、もっと食べたい！」など、元気な声が聞こえてきました。そして、食事の後には、毎回楽しいレクリエーションが待っています。会話が弾み、子どもたちと地域の皆さんとの交流もさらに深まります。

未来を担う子どもたちの成長を地域全体で見守り、支えていきながら、「子どもからお年寄りまですべての皆さんの笑顔があふれる元気なまちをつくらせていきたい」。そんな思いを強く抱いた1日となりました。

ふれあいバス・タクシー

10月1日ダイヤ改正

平成27年の路線・ダイヤのリニューアルから4年。これまでの乗降調査や懇談会での意見、市民の皆さんのニーズを踏まえ、運行ダイヤなど一部を改正します。

詳細 商工振興課 ☎ 058-383-9912

ふれあいバス

■増便
稲羽線 平日午前中の増便（各務原市役所前駅→東海中央病院）

■川島線 夕方の増便（新那加駅北口→各務原市役所前駅）

■一部の廃止
東西線 午後5時30分～最終の2便
東西線朝夕便 午前8時～9時の2便

■バス停の新設
稲羽線 「前渡西町一丁目」の新設

■一部運行ダイヤの変更
那加線 左回り3～6便と右回り2～5便のダイヤを各15分遅らせ

ふれあいタクシー

■停留所の新設
須衛・各務地区 「向田」・「各務小学校西」の停留所を新設

■ダイヤの変更
鶴沼南地区 市民プール方面3便のダイヤを、「アピタ・カーマホームセンター」午前9時10分発に変更、アピタ・カーマホームセンター方面3便のダイヤを「市民プール」午前8時45分発に変更

改正後の路線・ダイヤは、各号の広報紙に折り込みの新しいふれあいバスマップ、ふれあいタクシーご利用案内をご確認ください。

運転免許証を自主返納した方へ

電車やバスで利用できる交通系ICカードをお渡ししています。

対象 市に住民登録があり、運転免許証を自主返納した方

金額 1人1回のみ30000円分（カード預り金5000円含む）

種類 交通系ICカード「manaica」、「TICA」、「アユカ」から1つ選択

持参品 運転免許証取消通知書、返納した免許証（穴の開いたもの）、印鑑申請 免許証の返納日から3カ月以内に直接 商工振興課（産業文化センター6階）委任状があれば代理申請可

小・中学生のみんな

空宙博で夢をはぐくむ

プログラムにチャレンジしよう!



岐阜かかみがはら航空宇宙博物館（愛称：空宙博）では、小・中学生を対象に、航空や宇宙に関心を持ってもらえる講座を数多く揃えています。今回は、空宙博（下切町5）を会場に、より深く航空分野を体感できる講座を開催。夢や希望が広がり、将来のことを考えるきっかけになるかもしれません。ぜひご参加ください。



「STEMプログラムとは、科学（Science）、技術（Technology）、エンジニアリング（Engineering）、数学（Mathematics）の分野を総合的に学ぶことができる教育プログラムのこと。シアトル航空博物館の学芸員が講師となって、飛行機やロケットが空を飛ぶ原理を紹介するサイエンスショーやロボット製作・操作、宇宙服製作、プログラミングなどのワークショップを開催します。

期日 11月23日（土・祝）
対象・定員・内容 下表のとおり
申込 9月1日～10月15日に、市ウェブサイト（下記QRコード）から申込
備考 △参加は無料△2部のみ参加

| 時間 | 内容 | 対象 | 定員 |
|-------------------------|---|--|---|
| 13:00～ | 受付 | - | - |
| [1部] 13:30～ 14:50 | ・ボーイング社からのメッセージ ・フライング GIZMO サイエンスショー ～飛行の歴史や原理を考えてみよう!!～ | 小学1年～ 中学3年生 | 250人 (抽選) |
| 14:50～ | 会場転換 | - | - |
| [2部] 15:10～ 16:10 | A 探査ローバーをつくろう B 宇宙服をつくろう C 私たちの未来をプログラミング | 小学4年～ 中学3年生 小学4年～ 中学3年生 小学6年～ 中学3年生 | 50人 (抽選) 50人 (抽選) 24人 (抽選) |

ボーイング社のSTEMプログラムを体験しよう!



日時 9月28日、11月2日 いずれも土曜日 午前10時～午後5時

対象 小学5年～中学3年生

定員 各20人（申込順）

内容 △午前の部 II 紙飛行機製作ソフトを使ったオリジナル紙飛行機の製作、3Dプリンターを使ったアロペラ模型の設計・製作体験 △午後の部 II 実機見学と搭乗体験（中日本航空専門学校）

費用 500円（当日支払）

持参品 昼食

備考 △午後の部はバスで移動△詳細は、空宙博ウェブサイト（下記QRコード）を確認ください

申込と詳細 事前に電話で、岐阜かかみがはら航空宇宙博物館 ☎ 058(386)8500

航空教育（STEM）

女性応援セミナー

【女性応援セミナー】

このセミナーは、自分らしい働き方や新しい自分を発見する第一歩を後押しします。全5回のセミナーを通して、理想の将来に近づきましょう。1回だけの参加も可。お気軽にご参加ください。

期日・内容 ▷10月3日(木) = 「両立ママの心構え」加藤郁世・キャリアコンサルタント▷10月17日(木) = 「イライラと上手に付き合い、自分らしい生き方を」渡辺佳奈子・アンガーマネジメントファシリテーター▷10月30日(水) = 「働く前に知りたい!これからのマネープラン」竹内幹・ファイナンシャルプランナー▷11月11日(月) = 「自分に自信を!好

感度UPの秘訣」林亜紀子・カラーアナリスト▷11月28日(木) = 「職場や家庭で活かすコミュニケーション」加藤郁世・キャリアコンサルタント

時間 10:00～12:00
場所 蘇原コミュニティセンター1階会議室(蘇原野口町1)
定員 各20人(申込順)
備考 託児あり(申込順、未就学児のみ)

【おしごと座談会】

仕事と家庭の両立を応援する市内企業が参加する、座談会形式の合同企業説明会です。

日時 12月4日(水) 13:30～15:30

場所 蘇原コミュニティセンター1階集会室

備考 託児あり(申込順、未就学児のみ)

【私らしい働き方相談】

キャリアコンサルタントと

じっくり個別相談ができます。

日時 10月9日(水)・23日(水)、11月8日(金)・22日(金)、12月5日(木)・11日(水) いずれも10:00～12:00(11月8日と12月5日は13:00～15:00)

場所 市役所4階まちづくり推進課市民相談室

定員 各4人(1人30分、申込順)

備考 ▷セミナー・座談会の参加者を優先します▷お子さん同伴で相談できます

【共通事項】

対象 市内在住・在勤の女性で、職場復帰や再就職を考えている方、ステップアップしたい方

申込と詳細 9月2日～、市ウェブサイト(下記QRコード)の申込フォームまたは電

話で、まちづくり推進課 ☎058-383-1884



**初心者対象
スポーツスクール**

日時 下表のとおり

対象 市内在住・在勤・在学の初心者(サークルやクラブに未所属)の方(下表のとおり)

場所 ▷①・③=陵南福祉センター▷②・⑨=総合運動公園▷④=スポーツ広場▷⑤・⑧・⑩～⑫=プリニーの総合体育館▷⑥=桜体育館▷⑦=空の森運動公園

備考 ▷受講者は抽選で決定▷返信はがきの発送をもって受講決定とします▷申込少数のときは中止の場合あり▷締切後の申込は一切受け付けません

申込と詳細 9月13日(必着)までに、「スクール名、郵便番号、住所、氏名、ふりがな、年齢、性別、電話番号、未成年の場合は保護者氏名」を、往復はがき(はがき1枚につき1人、返信用のあて先を記入)、または郵便はがきを持参し直接、〒504-0912 那加桜町2-186 ▷①～⑨=スポーツ課(産業文化センター7階) ☎058-383-1231 ▷⑩～⑫=施設振興公社(産業文化センター1階) ☎058-371-2846

【スポーツスクール一覧】

| スクール名 | 日時(回数) | 対象 | 定員 | 費用 |
|-------------------|--|-------|-----|-------|
| ①さわやか太極拳 | 10/7～11/4(月) 13:00～15:00(全5回) | 一般 | 20人 | 1500円 |
| ②やってみよう!グラウンド・ゴルフ | 10/15～11/12(火) 10:00～12:00(全5回) | 一般 | 20人 | 1500円 |
| ③初心者からの山登り | 10/5・19・26、11/9・16・23(土) 9:00～16:00ごろ(全6回) | 一般 | 25人 | 1500円 |
| ④かるやかに硬式テニス | 10/26～11/23(土) 18:00～20:00(全5回) | 小学生 | 20人 | — |
| ⑤いきいきバドミントン | 10/18～11/1(月・金) 18:00～20:00(全5回) | 小学生 | 40人 | — |
| ⑥スマイルバレーボール | 10/19～11/16(土) 17:00～19:00(全5回) | 小学生 | 30人 | — |
| ⑦オーレサッカー | 10/5・12・19、11/23、12/7(土) 10:00～12:00(全5回) | 4歳～小2 | 30人 | — |
| ⑧これからハンドボール | 11/3・9・17・24、12/7(土・日) 19:00～21:00(全5回) | 小4～6 | 30人 | — |
| ⑨もっと速く陸上競技 | 11/9・16・24、12/1・7(土・日) 9:00～11:00(全5回) | 小5～6 | 30人 | — |
| ⑩楽しい新体操 | 11/9・16・30、12/7・14(土) 15:30～17:00(全5回) | 3歳～小4 | 20人 | 1500円 |
| ⑪ヨーガ体操 | 10/2～12/4(水) 10:00～12:00(全10回) | 一般 | 20人 | 3000円 |
| ⑫フラダンス | 10/8～11/5(火) 19:30～21:00(全5回) | 一般 | 30人 | 1500円 |

**ご覧ください
発明くふう展**

期間 9月7日～8日 10:00～16:30

場所 産業文化センター1階あすかホール(那加桜町2)

詳細 商工振興課 ☎058-383-9912

**花かざり団体へ
花の苗を配布**

期日 ▷10月25日(金)・26日(土)=川崎重工ホッケースタジアム東駐車場(下切町3)▷28日(月)=日本ラインうめまの森駐車場(鶴沼石山)

対象 公園や広場、道路沿いなどで花壇を管理している自治会、子ども会、シニアクラブ、花の愛好団体など

花の種類 パンジー(赤・青・白・黄)

申込と詳細 9月19日(消印有効)までに、河川公園課(産業文化センター6階)、市民サービスセンターにある申込書に記入し、郵送または直接、〒504-8555 那加桜町1-69、河川公園課 ☎058-383-1111 内線2756

**河跡湖
フェスティバル**

日時 9月14日(土) 10:00～15:00(雨天決行)

場所 河跡湖公園(川島河田町)

内容 ▷川島中学校吹奏楽部によるオープニングセレモニー▷Eポート体験(10:00～)▷多肉植物の寄せ植え体験(50人)▷オリエンテーリング▷石油発動機乗車会▷豚汁ふるまい(11:00～、200人)▷遊びコーナー▷飲食コーナー(有料)▷バルーンアート教室

備考 ▷雨天時は内容を一部中止▷公園駐車場は利用不可。臨時駐車場(川島小・中学校グラウンド)を利用

詳細 河川公園課 ☎058-383-1111 内線2756

文化財古墳の清掃

日時 9月22日(日) 7:00～

場所 ふな塚古墳(鶴沼大伊木町3)

備考 ▷雨天中止▷道具は主催者が用意します

詳細 市明るい社会づくり運動協議会・上野 ☎058-383-0868

「ねんりんピック岐阜2020」開催決定!

全国健康福祉祭(ねんりんピック)は、スポーツや文化、健康づくりに関するイベントなど、あらゆる世代の人が楽しめる総合的な祭典です。今回初めて、岐阜県での開催が決定!全63種目のうち、各務原では、ターゲット・バードゴルフ、インディアカ、マウンテンバイクの3種目が開催されます。来年度の本大会に向けて、今年リハーサル大会を開催します。

【ターゲット・バードゴルフ】

日時 9月29日(日) 8:30～(受付8:00～)

場所 総合運動公園(下中屋町)

備考 申込は締め切りしました

詳細 市ターゲット・バードゴルフ協会・杉山 ☎090-8955-3550

【インディアカ】

日時 10月20日(日) 9:00～(受付8:30～)

場所 プリニーの総合体育館(那加太平町2)

対象 県内在住・在勤の高校生以上または県インディアカ協会が認めたチーム

定員 ▷混合1部(中・上級)=15チーム▷混合2部(初級・シニア)=15チーム▷女子1部(中・上級)=8チーム▷女子2部(初級・シニア)=8チーム▷ねんりん(男子・女子60歳以上)=8チーム いずれも申込順

費用 1チーム3000円

申込と詳細 9月27日までに、申込用紙に必要事項を記入し、ファクスで県インディアカ協会事務局・伊藤 ☎058-295-8048 ☎090-3253-4156

【マウンテンバイク】

日時 10月20日(日) 8:30～(受付6:30～)

場所 各務野自然遺産の森(各務字車洞)

対象・費用 ▷キッズ(小学校低学年・高学年)=1人2000円▷親子(小学校低学年・高学年と保護者2人1組)=1組3800円▷3時間エンデューロ(中学生以上、100チーム・申込順)=1人4800円

申込 9月30日までに、スポーツエントリーウェブサイト <http://www.sportsentry.ne.jp>

詳細 CYCLE・PRO ウィール内かかみ野MTBフェスティバル実行委員会事務局 ☎058-383-6115

中学生対象「ものづくり見学事業」

日時 10月15日(火) 9:00～17:10
場所 総合福祉会館(那加桜町2) 集合
内容 ヘルスケア産業コース(大堀研磨工業所、今仙技術研究所、メニコン)
対象 市内在住の中学生
定員 40人(抽選)
費用 1000円(昼食代含む)
備考 抽選結果は9月下旬に応募者全員に通知
申込と詳細 9月23日17:00(必着)までに、「氏名、ふりがな、性別、住所、学校名、学年、クラス、食物アレルギーの有無、保護者氏名、緊急連絡先」をメール syoko03@city.kakamigahara.gifu.jp で 商工振興課 ☎ 058-383-7236

9月9日は「救急の日」

日時 9月8日(日) 10:00～16:00
場所 イオンモール各務原1階ノースコート(那加萱場町3)
内容 心肺蘇生法の体験、消防服の試着・記念撮影、ミニ消防車の展示など
詳細 東部方面消防署 ☎ 058-384-1191

介護事業所 作品展覧会

書や絵画、木工など、介護事業所を利用する皆さんが制作した作品を展示します。
期間 9月9日～13日 9:00～22:00(13日は20:00まで)
場所 イオンモール各務原1階センターコート・ふれあいコート(那加萱場町3)
詳細 介護保険課 ☎ 058-383-2067

ご利用ください 市教育センター

【学校に行けない さあどうする?】
日時 10月12日(土) 14:30～16:00
定員 30人(申込順)
講師 寺田道夫・東海学院大学客員教授
備考 託児あり(申込順、10月4日までに下記へ)
【ペアレントトレーニング】
日時 10月19日、11月2日・16日・30日、12月14日 いずれも土曜日 14:00～15:30
定員 10人(申込順)
講師 山本彩・各務原病院臨床心理士ほか
【共通事項】
場所 中央図書館4階教育センター「すてっぷ」(那加門前町3)
申込 9月3日 9:00～、「講座名、電話番号、氏名」を、メール kks-rarara@city.kakamigahara.gifu.jp または電話で市教育センター ☎ 058-383-7291 (日・月曜日、祝日休館)

市女子オープンテニス大会

日時 10月2日(水) 9:00～(雨天時は9日に延期)
場所 スポーツ広場テニスコート(各務山の前町1)
対象 初級～中級者(過去に当大会の本戦で優勝した方、県ポイントランキング表に記載されたことがある方は参加不可)
種目 女子ダブルス
費用 1組につき、市協会加盟者2000円、その他2500円
申込と詳細 9月14日(必着)までに、スポーツ広場にある申込用紙に費用を添えて、市テニス協会・園田 ☎ 058-384-5899

野々村彩乃 ソプラノリサイタル

日時 11月16日(土) 14:00～(開場13:30)
場所 村国座(各務おがせ町3)
出演 野々村彩乃(写真)・ソプラノ、田中雅子・電子ピアノ
予定曲 からの花、赤とんぼ、紅葉ほか
費用 一般2000円、高校生以下1000円(全席自由、椅子席・一部座布団席)
備考 ▷未就学児入場不可▷会場に冷暖房設備なし
申込と詳細 9月3日 10:00～、チケットぴあ(Pコード158-708) ☎ 0570-02-9999 または直接、プリニーの市民会館、いきいき楽習課内市文化協会事務局(産業文化センター6階) ☎ 058-383-1042



市民プール第3期 スタジオ教室

期間 9月24日～12月17日(各全10回)
費用 7500円
備考 ▷教室の途中変更不可▷定員未達の教室は追加募集あり▷教室の詳細などはウェブサイト(右記QRコード)参照▷抽選日(9月8日)は休業
申込と詳細 9月8日の抽選締切時刻(15分前から受付)に費用と認印を持参し、市民プール ☎ 058-370-6506 (電話受付は14:00～、ただし、来場者を優先します)

今月の税納税
 介護保険料 9月分
 住宅使用料 6期
 国民健康保険 4期
 後期高齢医療 3期
9月30日(月)まで

防災 ひとつづくり講座

日時 10月27日(日)、11月16日(土)・17日(日)、12月1日(日) 9:00～16:30(全4回)
場所 蘇原コミュニティセンター1階集会室(蘇原野口町1)
対象 4日間とも受講できる市内在住・在勤の成人で、「市防災推進員」として地域の防災活動で活躍する意欲のある方
定員 30人(抽選)
内容 講義、実技演習など
備考 修了証を発行します
申込と詳細 10月4日(必着)までに「氏名、ふりがな、郵便番号、住所、生年月日、電話番号、ファクス番号、防災活動経験(消防団、自治会防災役員など)、加入団体(あれば)」を▷メール = bousai@city.kakamigahara.gifu.jp ▷はがき = 〒504-8555 那加桜町1-69、防災対策課 ☎ 058-380-1158 ☎ 058-383-1190

市民陸上競技大会

日時 10月6日(日) 9:00～(雨天中止)
場所 総合運動公園(下中屋町)
対象 市内在住、在勤、在学の方
費用 中学生以下200円、一般・高校生300円(申込時支払)
表彰 各種目3位まで賞状授与(小学生は記録証を授与)
備考 種目など詳細は、市陸上競技協会ウェブサイト <http://kakamiriku.ashigaru.jp/> 参照
申込と詳細 9月21日までに、上記ウェブサイトからダウンロードした申込書に記入し、▷メール = yamaco@qf6.so-net.ne.jp または、参加費を持参して直接、山興印刷内市陸上競技協会事務局(蘇原野口町3-5) ☎ 058-389-1414

市観光協会 推奨特産品募集

対象 市観光協会会員(未加入でも応募可、認定時点で加入)
申請点数 1事業者3点まで(すでに3点認定されている事業者は申請できません)
対象商品 次のいずれかを満たし、関係法令などを遵守する商品▷市内で生産・製造・加工・販売されている▷市内の産物を主原料として商品化され販売されている▷市のイメージ・地名・歴史・行事などを活用するなど、地域の活性化にちなんでいる
備考 ▷審査結果は申請者へ通知、認定証を交付▷推奨特産品は観光協会ウェブサイトなどで紹介し、イベントでPRします
申込と詳細 9月27日までに観光交流課内市観光協会事務局 ☎ 058-383-9925

小学校区別 市民運動会

日時 下表参照
【校区別日程一覧】

| 校区名 | 期日(予備日) | 開始 |
|-------|-----------|------|
| 那加一 | 10/13(20) | 8:30 |
| 那加二東部 | 10/6(20) | 9:00 |
| 那加二雄飛 | 10/13(27) | 8:30 |
| 那加三 | 10/13(14) | 8:30 |
| 尾崎 | 10/13(14) | 9:30 |
| 稲羽西 | 10/13 | 9:00 |
| 稲羽東 | 10/6(20) | 9:00 |
| 川島 | 10/5(6) | 8:30 |
| 鶴沼一 | 10/6 | 8:30 |
| 鶴沼二 | 10/13 | 8:30 |
| 鶴沼三 | 9/29 | 8:30 |
| 緑苑 | 10/6 | 9:30 |
| 八木山 | 10/20 | 9:00 |
| 陵南 | 10/20 | 8:30 |
| 各務 | 10/27 | 9:00 |
| 蘇原一 | 9/22 | 8:00 |
| 蘇原二 | 9/15(16) | 8:30 |
| 中央 | 9/15(16) | 8:30 |

詳細 スポーツ課内体育振興会連絡協議会 ☎ 058-383-1231

第2回まちづくり 参加セミナー

経験豊富な講師から、チラシ・SNSでの情報発信を学びます。
日時 10月10日(木) 13:30～16:00
場所 産業文化センター2階第3会議室(那加桜町2)
定員 30人(申込順)
講師 北村隆幸・せき・まちづくりNPO ぶつめらん代表理事
持参品 自団体で作成したチラシ、LINE公式アカウントをダウンロードしたスマートフォン(お持ちの方)
申込と詳細 事前に、まちづくり推進課 ☎ 058-383-1997

施設振興公社 自主事業

【ラメ入りテープで作るカード入れ】
日時 10月26日(土) 9:30～11:30
場所 稲羽東福祉センター1階学習室2(前渡北町2)
定員 15人(抽選)
費用 1000円
申込と詳細 10月11日までに、福祉センターまたは市施設振興公社 ☎ 058-371-2846

各務原歴史研究会 講演会

日時 9月28日(土) 13:30～15:30
場所 産業文化センター2階第3会議室(那加桜町2)
内容 「黒船来航に大役を果たした美濃の人たち～浦賀奉行・とだうじよし だいがくのかみはやしふくさい 戸田氏栄と大学頭林復斎～」小川敏雄・県歴史資料保存協会会長
費用 500円(当日支払)
詳細 各務原歴史研究会・瀬川 ☎ 058-370-9746

**各務原
創業セミナー**

期間 10月10日～12月2日
18:30～21:00 (全13回)
場所 産業文化センター2階
第3会議室 (那加桜町2)
対象 創業を予定している方、
創業に興味・関心がある方
定員 30人 (申込順)
費用 1万1000円
備考 詳細は、商工会議所ウェブ
サイトまたは今号の折込チラシを
参照
申込と詳細 各務原商工会議所
☎058-382-7101

**住民登録は正しく
速やかに**

市で行政サービスを確実に受
けられるようにするため、引っ
越しなどで市内に住所を移した
方は、速やかに住民登録の届出
を行ってください。
また市で転出届を行った後、
新しい住所地で住民登録をして
いない方は、新しい住所地での
正しい住民登録が必要です。
詳細 市民課☎058-383-1079

**公共施設の
指定管理者を募集**

公共施設のサービス向上と管
理運営の効率化のため、指定管
理者を募集します。
募集対象施設・所管課 ▷各
務原市慈光園＝高齢福祉課☎
058-383-1779▷各務原市民
プール＝スポーツ課 (産業文
化センター7階) ☎058-383-
1231
備考 募集要項は、各施設所管
課窓口で配布 (市ウェブサイト
からダウンロード可)
申込と詳細 9月30日までに、
必要書類を各施設所管課

**屋外広告物の除却
にご協力を!**

9月1日～10日は、「屋外広
告物適正化旬間」です。この期間
に啓発活動や違反広告物の一斉
取り締まりなどが行われます。
県・市では、街路は正指導と
一斉簡易除却を実施しますの
で、ご協力ください。
詳細 建築指導課☎058-383-
1482

**県交通少年団自転
車安全大会で優勝**

「県交通少年団自転車安全大
会」で優勝した、稲羽西小学校
交通少年団の皆さんです (敬称
略)。
メンバー 伊藤陸、瀨瀬昌平、
杉山駿、杉山潤、高橋諒丞、横
山誌鞍
備考 同団は、「交通安全子供
自転車全国大会」に県代表とし
て出場しました
詳細 まちづくり推進課☎058-
383-1111 内線 3659

**発達 (就学)
相談会**

日時 9月30日 (月)、10月1
日 (火)・2日 (水)・4日 (金)
いずれも 9:00～16:00
場所 産業文化センター6階
第2・3・4会議室 (那加桜町2)
対象 来春、小学校に入学する
お子さんとその保護者
申込と詳細 9月2日までに幼
稚園、保育所、こども園、福祉
の里または学校教育課☎058-
383-1118

就学時健康診断

来年度お子さん
が小学校に入学予
定のお宅へ、9月
以降市教育委員会
から案内通知が届
きます。
小学校名・期日 下表のとおり

| 小学校名 | 期日 |
|------|------------|
| 那加第一 | 10月9日 (水) |
| 那加第二 | 10月15日 (火) |
| 那加第三 | 10月2日 (水) |
| 尾崎 | 10月31日 (木) |
| 稲羽西 | 10月1日 (火) |
| 稲羽東 | 10月7日 (月) |
| 川島 | 10月18日 (金) |
| 鵜沼第一 | 10月10日 (木) |
| 鵜沼第二 | 11月8日 (金) |
| 鵜沼第三 | 11月5日 (火) |
| 緑苑 | 11月7日 (木) |
| 八木山 | 10月18日 (金) |
| 陵南 | 10月8日 (火) |
| 各務 | 10月4日 (金) |
| 蘇原第一 | 10月30日 (水) |
| 蘇原第二 | 10月3日 (木) |
| 中央 | 10月25日 (金) |

詳細 学校教育課☎058-383-
1118

**市税・国保料の
休日・夜間納付相談**

日時 ▷休日相談＝9月14日
(土) 13:00～17:00▷夜間相
談＝9月12日 (木)・13日 (金)
いずれも 17:15～20:00 (国
保料は10日・11日も実施)
場所 ▷市税＝市役所2階税
務課▷国民健康保険料＝市役所
1階医療保険課
備考 ▷本庁舎北側地下入口か
らお入りください▷上記時間帯
に、電話での納付確認を実施
詳細 ▷市税＝税務課☎058-
383-4773▷国民健康保険料＝
医療保険課☎058-383-1112

**扶養親族等申告書
の提出を**

国民年金、厚生年金、共済組合
などから支給される老齢年金や
退職年金は、「雑所得」として扱わ
れ、課税対象となります (障害・遺
族年金は非課税所得)。所得税の
各種控除を受けるには、扶養親
族等申告書の提出が必要です。
9月に「公的年金等の受給者
の扶養親族等申告書」が送付さ
れますので、期限までに提出し
てください。前年の申告内容に
変更のない方も提出が必要です。
備考 所得が年金のみの所得税
の課税対象者は、65歳未満で年
金額が108万円以上、65歳以
上で年金額が158万円以上の
方です。これに満たない方には、
申告書は送付されません。
詳細 岐阜南年金事務所☎058-
273-6161

**不適正森林開発
防止キャンペーン**

9月2日～30日は、違法な
森林開発防止の強化期間です。
森林を開発するときは、届出
や許可を受ける必要があります。
森林内で不審な立木伐採、
掘削、建築物を見つけた場合は、
下記にご連絡ください。
詳細 農政課☎058-383-1111
内線 3533

**岐阜基地航空機
救難消防訓練実施**

航空機事故などが起こったと
きの被害を最小限にとどめるた
め、法律に基づく訓練を行います。
訓練に伴い、黒煙が発生し
ます。ご理解ください。
日時 9月12日 (木) 5:20～
8:30 (予備日13日)
場所 航空自衛隊岐阜基地内
詳細 航空自衛隊岐阜基地渉外
室☎058-382-1101 内線 2271

**都市計画の変更、
計画案の縦覧**

【都市計画の変更】
都市計画公園 (山の前広場公
園) を、各務原スポーツ広場公
園に変更しました。
備考 市ウェブサイトや都市計
画課窓口で図書の閲覧可
【都市計画の計画案の縦覧】
期間 9月3日～17日 9:00～
17:00 (土・日曜日、祝日を除く)
内容 各務原都市計画地区計画
(各務山地区) の計画案
備考 縦覧期間中に意見書の提
出ができます。詳細は市ウェブ
サイト参照
【共通事項】
場所 産業文化センター5階
都市計画課 (那加桜町2)
詳細 都市計画課☎058-383-
1983

**特定外来魚
駆除実験 in 木曾川**

日時 9月16日 (月・祝) 13:00
～16:00
場所 水辺共生体験館 (川島笠
田町)
対象 小学4年生以上の子ど
もとその保護者
定員 100人 (当日会場申込順)
詳細 木曾三川フォーラム事務
局・柴田☎090-7697-3508

心の通い合う街③

同和問題の解消に向けて
同和問題は、生まれ育った
地域によって不当に差別され
る日本固有の人権問題です。
同和問題についての正しい
知識と理解を深め、偏見や差
別意識をなくし、お互いの人
権を認め合う人権尊重思想を
高める必要があります。
資料提供 まちづくり推進課

幼児教育・保育の無償化がスタート!

子育てや教育にかかる費用負担を軽減するため、10月1日から、幼児教育・保育の無償化が始まります。対象となる施設・事業は、保育所 (園)、認定こども園、幼稚園、認可外保育施設、預かり保育、障がい児通所施設、ファミリー・サポート事業、病児保育事業などです。事前に「保育の必要性」の認定が必要な場合があります。

対象 ▷3歳～5歳児▷住民税非課税世帯の0歳～2歳児▷幼稚園・認定こども園1号認定利用の満3歳以上の子
無償化の内容 ▷保育所・認定こども園＝保育料▷幼稚園＝上限月額2万5700円▷幼稚園、認定こども園の預かり保育 (保育の必要性がある場合)＝上限月額1万1300円 (住民税非課税世帯の満3歳児の子は1万6300円)▷認可外保育施設など (保育の必要性がある場合)＝上限月額3万7000円 いずれも給食材料費、通園送

迎費、行事費など個人が実費で負担する料金は無償化の対象外
備考 ▷利用施設を通じて申請書を配布中▷保育所 (園)・認定こども園を利用し、すでに1～3号認定をお持ちの方は申請不要 (1号認定で預かり保育の利用者は申請が必要)▷市ウェブサイト
に各種申請書や利用施設ごとの詳細を随時掲載▷認可外保育施設や預かり保育などの利用は、施設に料金を支払い、市役所に還付の申請が必要
詳細 子育て支援課☎058-383-1154

**雑がみは
リサイクルへ**

市のごみ処理施設で燃やすごみの約4割が紙・布類です。「雑がみ」を分別し、リサイクルにご協力ください。

【雑がみの出し方】
ご家庭で余っている紙袋に入れて、ひもでしばって出す。

【雑がみを出す場所】
▷古紙回収ステーション▷地域の学校などの資源集団回収
詳細 環境政策課 ☎058-383-4230

**テクノプラザ
CAD 研修**

【Fusion 360 Basic】
期間 9月2日～3日(2日間)
費用 1万9000円

【SOLIDWORKS 基礎】
期間 9月5日～6日(2日間)
費用 2万160円

【CATIA V5 基礎】
期間 9月9日～11日(3日間)
費用 3万6720円

【共通事項】
備考 市内企業、市内在住・在勤の方の費用(市・県減免適用後。大企業は除く)
詳細 VRテクノセンター ☎058-379-6370

**受講しよう
救命入門コース**

日時 10月13日(日) 9:00～10:30
場所 消防本部研修室(那加桜町1)
対象 市内在住または在勤の方
定員 20人(申込順)
内容 心肺蘇生法とAEDの取扱
持参品 筆記用具、飲み物
備考 ▷5人に満たない場合は中止の場合あり▷参加証を発行
申込と詳細 10月7日までに、救急指令課 ☎058-382-3596

**危険物取扱者試験
受験準備講習**

【県予備講習(甲種、乙種全類、丙種)】
期日 10月7日(月)・8日(火)(全2回)
場所 シンクタンク庁舎(岐阜市数田南5-14-12)
申込期間 9月2日～27日
【市予備講習(乙種4類)】
期日 10月24日(木)
場所 産業文化センター(那加桜町2)
備考 詳細は市ウェブサイト参照
申込期間 9月2日～10月23日
【共通事項】
備考 危険物取扱者試験の詳細は、消防試験研究センター岐阜県支部
申込と詳細 各申込期間に、予防課 ☎058-382-3137

**機能を高めて健康
長寿「健口教室」**

歯科医師による口腔チェック、お口の体操などを行います。
日時・場所 ▷10月3日=総合福祉会館(那加桜町2)▷10月10日=鶴沼東福祉センター(鶴沼山崎町4)▷10月31日=川島健康福祉センター(川島松原町)▷10月31日=地域包括支援センターカーサ・レスパート(各務おがせ町9)▷11月14日=稲羽コミュニティセンター(上戸町3)▷11月28日=蘇原コミュニティセンター(蘇原野口町1)▷1月9日=陵南福祉センター(鶴沼朝日町2) いずれも木曜日 10:00～12:00(カーサ・レスパートは14:00～16:00)
対象 市内在住の65歳以上の方
定員 各12人(申込順)
申込と詳細 9月2日～、電話などで高齢福祉課 ☎058-383-2124

**商工会議所
検定試験**

【福祉住環境コーディネーター】
期日 11月24日(日)
費用 2級6600円、3級4400円
申込期間 9月10日～10月11日
【カラーコーディネーター】
期日 12月1日(日)
費用 2級7480円、3級5340円
申込期間 9月17日～10月18日
【ビジネス実務法務】
期日 12月8日(日)
費用 2級6600円、3級4400円
申込期間 9月24日～10月25日
【共通事項】
場所 産業文化センター(那加桜町2)
詳細 各務原商工会議所 ☎058-382-7101

**認知症サポーター
養成講座**

認知症を正しく理解し、見守るサポーターを養成します。
日時 9月14日(土) 10:30～11:30(受付10:00～)
場所 内藤記念くすり博物館(川島竹早町)
講師 沼田望・キャラバンメイト
備考 ▷当日、氏名を記入▷受講後、テキストとオレンジリング(サポーターの証)を贈呈
詳細 内藤記念くすり博物館 ☎0586-89-2101

**もの忘れよろず
相談医認知症講話**

日時 9月30日(月) 13:30～15:00
場所 総合福祉会館3階集会室(那加桜町2)
定員 50人(申込順)
講師 浅野昇悟・あさの内科院長
申込と詳細 9月24日までに、電話で社会福祉協議会 ☎058-383-7624



**脳のパワーアップ
教室(後期)**

10月16日～令和2年2月27日の①水曜日と②木曜日(各全19回)に開催します。
【受講者募集】
認知・コミュニケーション機能の維持・改善を目的に、簡単な読み書きや計算を行います。
時間 9:30～11:30
対象 市内在住で、自力で通える65歳以上の方
定員 ①30人②20人(いずれも選考)
費用 月2400円(テキスト代)
備考 認知症の診断がある方、介護保険により介護度が認定されている方はご遠慮ください(要支援者・事業対象者は参加可)
申込期間 9月2日～13日
【サポーター募集】
教室で、学習支援をしていただくサポーターを募集します。
時間 9:00～12:00
対象 高齢者の認知症予防に理解と意欲のある、20～60歳の方
定員 各2人(選考)
備考 事前に研修を受けていただきます
申込期間 9月13日まで
【共通事項】
場所 ①総合福祉会館(那加桜町2)②鶴沼東福祉センター(鶴沼山崎町4)
申込と詳細 各申込期間に、電話で高齢福祉課 ☎058-383-2124

**ご協力ください
10月の「愛の献血」**

| 期日 | 受付時間 | 場所 |
|--------|---------------------------|------------------|
| 18日(金) | 9:30～12:00 13:30～16:00 | アピタ各務原店(鶴沼各務原町8) |

詳細 健康管理課 ☎058-383-7570

**受診しよう!
乳幼児健康診査**

【10月の4か月児健康診査】

| 期日 | 場所 | 対象出生児 |
|-------|-----------|---------------|
| 1日(火) | 東保健相談センター | 令和元年5月 |
| 2日(水) | 総合福祉会館 | 令和元年5月1日～15日 |
| 3日(木) | | 令和元年5月16日～31日 |

内容 医師の診察、身体計測、栄養・育児などの相談
持参品 子育てファイル[わかば]

【10月の11か月児健康診査】

| 期日 | 場所 | 対象出生児 |
|--------|-----------|----------|
| 21日(月) | 総合福祉会館 | 平成30年11月 |
| 23日(水) | 東保健相談センター | |

内容 医師の診察、身体計測、歯科・栄養・育児などの保健相談
持参品 子育てファイル[わかば]

【10月の1歳6か月児健康診査】

| 期日 | 場所 | 対象出生児 |
|-------|-----------|----------------|
| 7日(月) | 東保健相談センター | 平成30年3月 |
| 8日(火) | 総合福祉会館 | 平成30年3月1日～15日 |
| 9日(水) | | 平成30年3月16日～31日 |

内容 医師・歯科医師の診察、身体計測、個別相談
備考 ▷歯みがきをして受診してください(歯の汚れの検査あり)▷当日幼児フッ素塗布受診票を発行(1人1回分・無料)

【10月の3歳児健康診査】

| 期日 | 場所 | 対象出生児 |
|--------|-----------|----------------|
| 11日(金) | 東保健相談センター | 平成28年9月 |
| 15日(火) | 総合福祉会館 | 平成28年9月1日～15日 |
| 16日(水) | | 平成28年9月16日～30日 |

内容 医師・歯科医師の診察、尿検査、聴覚検査、眼科検査、身体計測、個別相談
備考 尿を入れる容器(9月中旬郵送)と、目と耳に関するアンケートを記入し、持参

【共通事項】

受付時間 13:00～13:30
対象地区 ▷総合福祉会館=那加・川島・蘇原・稲羽地区▷東保健相談センター=鶴沼地区
持参品 母子健康手帳、問診票(記入済のもの)
備考 ▷指定日に受診できない場合、2週間前までに下記へ▷集団での健診が難しい方は事前に下記へ▷前月までの対象児で受診していない方は、今回受診可▷健康診査の所要時間は約2時間▷駐車料補助あり。詳しくは下記へ
申込 健診当日 8:30～12:50にインターネット予約(健診会場の窓口でも予約可)
詳細 健康管理課 ☎058-383-1115、東保健相談センター ☎058-379-7888

**事前申込は不要!
「認知症カフェ」**

【オレンジカフェ八木山】
日時 9月17日(火) 13:00～15:00
場所 ささえあいの家(つつが丘4)
詳細 ささえあいの家 ☎058-377-3400

【オレンジカフェ in さわやか伝言ばん】
日時 9月21日(土) 13:00～15:00
費用 200円
詳細 さわやか伝言ばん(鶴沼東町8) ☎058-379-5017

健診などのインターネット予約
乳幼児健診などの申込に、インターネット予約(右記QRコード)が利用できます。
対象となる健診など 広報紙の記事の申込欄に記載
詳細 健康管理課 ☎058-383-1115

中央図書館

☎ 058-383-1122 ☎ 058-371-1145

各務原マーケット日和の日に歴史小説にふれる…「歴史小説とはなにか」

歴史小説家の澤田瞳子さんをお迎えしてトークショーを開催。

書評家の大矢博子さんが聞き手となり、歴史から物語をどう料理すれば物語が生まれるのか、史実と物語の境界線はどこなのか。史料の分析から実際の執筆まで、歴史小説のあれこれを、じっくりと語っていただきます。ぜひ、ご来場ください。

日時 11月3日(日・祝) トークショー= 10:00～11:30 (開場 9:30) ▷サイン会= 11:30～

場所 中央図書館 4階多目的ホール

定員 ▷トークショー= 160人(申込順) ▷サイン会= 50人(整理券が必要。整理券は、当日9:00～12:00に中央図書館4階ロビーで販売する書籍を購入した方に配布します)

申込 9月1日～、市内図書館カウンターにある申込用紙(市ウェブサイトからダウンロード可)に、「参加者の氏名、年齢、電話番号」を記入し、メール(件名を「澤田瞳子トークショー」とし) library@city.kakamigahara.gifu.jp、またはファクス、電話、直接、市内図書館カウンター(メールでの申込後、返信がない場合は、電話でお問い合わせください)

【澤田瞳子さんプロフィール】

1977年京都府生まれ。同志社大学大学院文学研究科博士課程前期修了。奈良伝教史や正倉院文書の研究を経て、2010年「孤鷹の天」でデビュー。11年、同作品で中山義秀文学賞を最年少受賞。12年刊行の第二作「満つる月の如し」で本屋が選ぶ時代小説大賞、新田次郎文学賞を、「若冲」で親鸞賞を受賞



小説家 さとみ桜 トークイベント
「小説家も楽じゃない!」

市内在住の小説家・さとみ桜さんをお招きして、小説家になるまで、小説家になった今のお話をお聞かせします。どんな本音が飛び出すのか? 今のご期待!

日時 9月23日(月・祝) 10:00～11:30

場所 中央図書館 1階ロビー

対象 高校生以上

定員 30人(申込順)

申込 9月3日～、電話または直接、中央図書館2階カウンター



プリニーの市民会館・文化ホール

☎ 058-389-1818

プリニーの市民会館・文化ホールのコンサート / イベント

■ かかみがはらウインドオーケストラ秋の演奏会

日時 9月8日(日) 13:30～(開場 13:00)

場所 プリニーの文化ホール

詳細 かかみがはらウインドオーケストラ・赤松 ☎ 090-3935-1642

■ 蘇原中学校吹奏楽部第9回定期演奏会

日時 9月14日(土) 13:30～(開場 13:00)

場所 プリニーの市民会館

詳細 蘇原中学校吹奏楽部 ☎ 058-389-2283

■ 市民チャレンジ応援企画事業 TUNAGU
「Opera 貞奴」

日時 9月29日(日) 14:00～(開場 13:30)

場所 プリニーの文化ホール

費用 1000円(全席自由)

詳細 創作オペラ「貞奴」プロジェクト・金光 ☎ 058-383-0264



■ プリニーの市民会館ホワイエコンサート
カルテットで楽しむ音楽の秋

日時 10月10日(木) 12:30～(開場 12:00)

場所 プリニーの市民会館ホワイエ(ロビー)

定員 約120人(申込順、未就学児の入場不可)

出演 カルテット Vita (田中安梨・バイオリン、加藤由佳・バイオリン、田中文恵・ビオラ、小川真貴・チェロ)

費用 300円(中学生以下無料)

申込 事前に電話などで、プリニーの市民会館

〒504-0813 蘇原中央町 2-1-8

☎月曜日(祝日を除く)

ART
すてきな作品を、ぜひご覧ください
3階展示室の催し物

■ 写友かかみ野クラブ第4回写真展

期間 9月10日～15日 10:00～17:00(10日は12:00～、15日は16:00まで)

詳細 尾崎 ☎ 058-384-6836

■ 絵手紙 HANA「自分で光れ!」三人展

期間 9月20日～23日 10:00～15:00

詳細 広瀬 ☎ 058-382-3320

〒504-0911 那加門前町 3-1-3

☎9/2・6・9・17・18・24・25・30、10/4

いきいき楽習課

☎ 058-383-1042

ボランティア募集!
11月3日開催「各務原マーケット日和」

県内外からセレクト雑貨やグルメなど約300店舗が出店するイベントを、一緒に作りませんか。

対象 次のすべてを満たす成人の方▷イベントや市を盛り上げたい▷終了まで責任を持って活動できる

定員 20人程度(申込順)

内容 事前のフラッグ作りやパンフレット配布、運営補助など

申込 9月20日(必着)までに、「氏名、住所、電話番号、年代」を記入し、メール biyori@city.kakamigahara.gifu.jp で、いきいき楽習課内各務原マーケット日和执行委員会事務局



自然体験塾

☎ 090-5615-0370

自然を楽しむ講座がいっぱい!
10月の「自然体験塾」講座

■ 6日(日) 秋の昆虫おもしろ楽習(雨天実施)

費用 1人300円

持参品 筆記用具、長そで長ズボン、虫捕りあみ、虫かご、帽子、飲み物



■ 13日(日) 木工で箸を手づくり

費用 1作品600円

持参品 筆記用具、持ち帰り用の袋

■ 19日(土) 特別講座「秋の八木三山トレッキング」(雨天中止)

費用 1人500円

持参品 昼食、飲み物、帽子、登山できる服装と靴



【共通事項】

時間 10:00～12:00(19日は9:30～15:00)

対象 小学生の親子と大人(19日は未就学児不可)

定員 30人(申込順、13日は10作品)

申込と詳細 9月1日～、ウェブサイト=右記QRコードから申込▷メール=「開講日と講座名、参加者全員の住所、氏名、ふりがな、年齢、電話番号、返信用メールアドレス、付き添いの方がいればその旨」を明記し、shizen@wildlife.ne.jp で NPO 法人生態教育センター



〒509-0102 各務字車洞 6797-1 各務野自然遺産の森

☎なし

KIDS
0歳児からのコンサート「みんなだいすき!」
「おもしろえほん」と「うたあそび!」

楽器を使って読んだり、歌にしたり、人気の絵本を新感覚で楽しめます。家族でご参加ください。

日時 10月19日(土) ①11:00～11:45(開場 10:30) ②13:30～14:15(開場 13:00)

場所 那加福祉センター集会室(那加雲雀町)

対象 ①0～3歳児の親子②4～6歳児の親子

定員 各180人(抽選)

出演 mocha mari(朝香-tomoka・ボーカル、山下真理・ビブラフォン)



演奏予定曲 さんぽ、夢を 朝香-tomoka 山下真理

かなえてドラえもんなど

備考 ▷往復はがきのみ受付▷返信用表面にも代表者住所・氏名を記入▷重複応募・記載不備は無効▷「消せるボールペン」の使用不可

申込 9月27日(必着)までに、往復はがきに「代表者の氏名・住所・電話番号(携帯電話など連絡がとりやすいもの)、参加者全員の人数、6歳以下のお子様の人数・年齢、希望する回(①または②)」を記入し、いきいき楽習課「0歳児からのコンサート」

〒504-8555 那加桜町 1-69

☎土・日曜日、祝日

中央ライフデザインセンター

☎ 058-389-1820

CULTURE
子育てママの料理講座「クランブルで
お手軽!サクサクりんごタルト」

パイ生地で作るより簡単にできるタルトです。

日時 9月28日(土) 10:00～12:00

対象 子育て中の女性

定員 16人(抽選)

費用 900円(受講料300円、材料費600円)

備考 託児付き

申込 9月17日(必着)までに、「講座名、氏名、年齢、住所、電話番号、託児希望の場合は、お子さんの氏名、学年と年齢」を記入し、メール chuolife@city.kakamigahara.gifu.jp または往復はがきで中央ライフデザインセンター(窓口申込の場合は、はがき1枚持参)



〒504-0813 蘇原中央町 2-1-8

☎月曜日、祝日



マジックを覚えて楽しんで、多くの人に披露したりして楽しませるか。私たち「各務原マジッククラブ」は、さまざまなジャンルの新しいマジックを覚えたり、作ったりして活動しています。

講師は、プロマジシャンの宮川将魔師です。大会に

各務原 マジッククラブ

登場していただける団体・サークルを募集中！
詳細は広報課 ☎058-383-1111(内線 2151)

招待されたり、テレビ出演も多い方で、全員ができるようになるまで、丁寧に教えてもらっています。マジック用具の創作家でもあるので、サークルでは、多種多様な作品を見せてもらっています。他にも講師のつながりで、国内外の著名なマジシャンに演技を披露してもらい、会員のスキルアップを図っています。

覚えたマジックは、子ども会や親睦会などで披露し、とても喜ばれています。秋には、クラブ・サークル発表会に参加しています。また、中部奇術連合会に所属しているのので、年1回開かれる連合会の講習会やマジック大会にも参加し、交流しています。

ぜひ、私たちと一緒にマジックを楽しみませんか、どなたでも大歓迎です。気軽にお問い合わせください。

活動日 毎月第2・4木曜日 午後7時～9時

場所 中央ライフデザインセンター（蘇原中央町）

費用 月1500円

詳細 大田 ☎090（8070）5156

市民の皆さんの健康に役立つ情報をお届け!



毎月1日号に掲載

**知っていますか？
乳がん、子宮がん**

乳がんの特徴
乳がんは、女性がかかるがんの中で最も多く、40歳前後から急増します。「乳房の近くにしこりがある」「皮膚がかえくぼのようにへこむ」「乳頭(乳首)から血液などの分泌物が出る」などの自覚症状がある方は、すぐに医療機関を受診しましょう。

受けよう、乳がん検診
乳がんは早期に発見して適切な治療を行えば、生存率の高いがんです。

40歳以上(年度末年齢)の方は、市の乳がん検診(マンモグラフィ)が受けられます。ぜひ、受診しましょう。乳がん



ん検診の詳細は、市ウェブサイトをご確認ください。



子宮がんの特徴
子宮がんには、子宮頸がん(子宮体がん)と、子宮体がんがあります。子宮頸がんの多くは、ヒトパピローマウイルスHPV()の感染が関係しています。近年、若年層で増加傾向にあります。

子宮体がんの患者数は、50～60歳代でピークを迎えます。最も多い自覚症状は、出血です。

受けよう、子宮がん検診
20歳以上(年度末年齢)の方は、市の子宮がん検診が受けられます。

子宮頸がんは、早期であれば、子宮頸部の一部を切除することで治療できる可能性があり、妊娠・出産も可能です。進行しないと明確な症状があらわれないため、定期的に検診を受けることが大切です。子宮がん検診の詳細は、市ウェブサイトをご確認ください。

詳細 健康管理課 ☎058(383) 1115

Work in Kakamigahara 各務原で、働く。

「困っている人の助けになる」。その言葉を胸に

006 株式会社五月商店 (鵜沼古市場町)



入社して3年。挑戦することが好き。登山やサーフィン、バイバルゲームなど幅広い趣味を持つ。
NAME: ONODA Satoru
小野田 了

「利益も大切だけど、それだけじゃない。困っている人の助けになることがこの仕事のおもしろさ」。今も胸に残るのは、面接での部長の言葉だ。福祉用具の販売やレンタルを行うわが社。担当する業務は、卸会社と営業とのパイプ役に加え、窓口に来た顧客への介護保険などの制度の説明やその人に合った福祉用具の提案など、多岐に渡る。

膨大な福祉用具の知識と、制度の理解が求められる現場に身を置く日々。入社以前は、デザイン関係の仕事に就いていたが、そこで培ってきた経験は何一つ通用しなかった。



知識があってこそ、ニーズに応えられる

そんな中、浮かんできたのは部長の言う「仕事のおもしろさ」だった。重要なのは、介護用品を売ることではない。顧客に一番必要なものを理解し、「困っている人の助けになること」だ。そう思うと、乗り越えられた。「知識は武器」。身に付けるために、目標を掲げた。「新しい車いすについて説明できる」「制度について説明できる」。実際に上司や同僚に聞いてもらうことで、着実にものにしてきた。

今は、自信をもって対応できる。「また相談に来てください」。笑顔で顧客の後ろ姿を見送っている。

9月からは営業職になる。これまで以上に知識が必要になるだろう。それでもきつと乗り越えられる。この仕事の「おもしろさ」を知っているから。



各務小学校では、毎年、おがせ池夏まつりに「鯉みこし」を作り発表しています。今年の6年生は、ハスや鯉などが共存するおがせ池と、多くの人が集まって楽しむ花火大会をイメージして、鯉みこしを作りました。学級で話し合い、次の



3つの思いを、鯉のからだに書き込みました。

まず1つ目は、昨年の6年生から引き継いだ4つの言葉をハスの葉を形取り、その上にのせました。「協力」「なかよく」、「あいさつ」、「ボランティア」です。これは、学級や個人の人権宣言としても考え、教室に掲示してあります。毎日、振り返りをしながら、実行できたらシールを貼っていく取組もしています。

2つ目は、班ごとの願いです。班に1枚うちわがあり、どのようなことを大切にしたいかを考えて書いていきます。3つ目は、個人で大切にしたい思いを、漢字1文字



に表し、尾の部分にのせました。

このように、みんなの思いがたくさん詰められたみこしを完成させることができましたのは、みんなが得意分野を分け合うなど協力したり、アイデアを出し合ったりしたおかげだと思います。祭り当日には、この大切な鯉みこしを、全員で楽しくつくることができました。こうして私たちは、行事を重ねるたび、学級目標の「全校のお手本となって協力し、元気と笑顔いっぱい6-1」に近づいていると実感しています。今後も、学校に、そして地域に貢献していきたいと思っています。

文・6年 石博佑菜さん



夏の風物詩を求めて

各務小学校の児童による「鯉みこし行列」に、地元住民の手により継続されている、夜に悠々と浮かぶ「舟やま」、おがせ池の周りのたくさんの屋台…。今年も夏休みの始まりを告げる「おがせ池夏まつり」が開催され、7万人が足を運ぶなど、会場は大いににぎわいました。

祭りの最後を飾ったのは、迫力満点の花火。おがせ池の水面にも映り、訪れた人たちは「きれい！」と感嘆の声をあげていました。(7月20日)



おがせ池夏まつり

市民カメラマンフォトルポ

今号は尾崎昭喜さんの作品を紹介し、市ウェブサイトでは、たくさんの写真を公開中。ぜひご覧ください。

7月20日、風鈴、打ち水、蚊帳など昔のくらしを体験しようと、鶉沼宿の町屋館で小学生を対象に開かれました。参加者は「中山道鶉沼宿ボランティアガイドの会」の皆さんによる指導のもと、楽しみながら野菜鉄砲の作り方や蚊帳のつり方、打ち水の仕方などを学んでいました。



町屋館で「昔のくらしを体験しよう!!」



第5回市防災キャンプ



見て、体験して、「防災」を考える

市内の小学生に防災について考えてもらおうと、市が開催している防災キャンプ。今年は7月24日に行われ、66人が参加しました。

参加者は、本巣市にある地震により形成された「根尾谷断層」を見学。その後市内で、防災用炊飯袋を用いた炊き出し訓練もしました。蘇原第一小6年の西村茶々さんと山田笑瑠さんは「根尾谷断層で地震の怖さを実感したので、もっと知識を深めたい」と防災への意識を高めていました。

出前講座「公共交通」



ふれあいバスを使ってお出かけ

市では、商工振興課の職員が講師になる、ツアー形式の出前講座「公共交通を使ってお出かけ」を開催しています。7月26日には、鶉沼西町の皆さんが、ふれあいバスの利用方法を学びました。

利用方法について説明を聞いた後、実際に乗車。アピタ各務原店に向かい、昼食や買い物を楽しみました。今回初めて利用したという坂井荘二さんは「簡単に利用できて、乗り心地もよかったです。今後も利用したいです」と話していました。

各務用水物語 永遠の水

作・大堀一志
挿絵・廣江貴子

11

翌日から忠三郎は精力的に動き回った。まずは自分の住んでいる大宮村の賛同を得る必要があった。そして、大宮村の有力者と思いき五人を自宅に呼んで話を切り出してしてみた。

「おめえさんの言うことは尤もじゃが…そりゃあ大ごとじゃ」

「そっじゃ…話がまとまりやええがのお」

「難しいのお」

それぞれ首を傾げて腕組みしてしまった。

「そこんところを皆に頼むのじゃ。まずはこの五人だけでも賛成してくれまいか。そうせんと話が全く進まんのじゃ」

すると、五人の中の一人・万市がわずおすと口を切った。

「わしは…賛成じゃ」

「そっか、万市サは賛成してもらえんかの。おおきに」

忠三郎は万市の手を取って頭を下げた。そして、奥の部屋から大きな地図を持ってきて畳の上に広げた。



「ええかな、ここが大宮村じゃ。それでこらあたりから水を引く。そして、上から順に水を落とす。芥見、岩滝、大宮と、こらへんから西へ振って西市場、岩地。どうじゃ」

「本当に出来るかのお」

「わしは出来ると思う。いや、やらねばならん。このまんまでは百姓が苦しむだけじゃ」

「そんでも…のお」

「頼む。何とか協力してくださらんか。この通りじゃ」 忠三郎は畳に頭をこすり付けた。

—つづく

【これまでのあらすじ】 明治16(1883)年、空前の大早魃に見舞われた各務郡。大宮村の戸長・横山忠三郎らは、用水整備に精通した戸田村の岡田只治から一日でも早く取り掛かるよう助言を受け、さっそく協力者を募ることにした…
【市内図書館で閲覧可】 これまで掲載した「幕末余聞 天狗と魁」などの小説を、市内図書館で閲覧・貸出しています。ご利用ください。

HELLO! KAKAMIGAHARA OPEN CLASS

今年初めのある日、KOCに一人の男性がいらつやいました。おいしいものに目がなくて、全国各地を食べ歩くことが趣味だと言います。

天然のかき氷のおいしさにほれこみ、「この感動をみなさんと分かち合いたい」と、昨年からの貸しスペースで営業を始めたものの、お店が自宅から遠く、市内で営業できないかとご相談。家族と移住してまだ数年のため、候補地を私たちKOCスタッフと一緒に検討しました。

現在は、自分自身のお店を持つことを目標に、近くで期間限定営業をしながらサラリーマンを続けています。子育てのかたわら、新しいことに挑戦する姿は、たくましく映ります。

私たちの暮らすまちが、「夢を持ち続ける人たちを見守っていける場所」であってほしい。そんなことを感じる出会いとなりました。





写真
「ワニのお腹を激写」

全国、おもしろい場面との出会いを求めて

カメラを片手に、全国各地を巡ること47年。毎回テーマを決めて、フィルムで撮影しています。シャッターを切るのは、ただ美しい景色ではなく、どこかほっとする場面や、面白い角度に出くわした瞬間。しゃれたタイトルを付けるまでを楽しんでいます。今後は、写真展を開催し、皆さんに作品を見ていただきたいです。

ギャロリ
市民
CITY
GALLERY



石田勝弘さん
(鵜沼西町)



田上 ^{えいた} 瑛大ちゃん (H28.6.11 生)
^{みき} 実季ちゃん (H30.1.22 生)

仲良しな2人♪我が家の宝物です☆元気に育ってね！家族の皆が見守っていますよ♪
(繁和さん・恵さん、各務西町)



奥田 ^{さき} 早紀ちゃん (H28.2.25 生)
^{たくみ} 拓未ちゃん (H30.4.14 生)

これからも仲良く、たくさん笑って元気いっぱい2人でいてね。成長が楽しみです。
(春樹さん・結子さん、鵜沼山崎町)

元気ツズ



「各務原市公式LINE」で、子育て・イベント、「元気ツズ」募集などの情報を逃さずゲット！

右のQRコード®から、または「@kakamigahara」で検索！



各務原市の
人口・世帯

人口 | 14万7868人 (男 7万3188人・女 7万4680人)
世帯 | 6万215世帯
令和元年8月1日現在

環境保護のため、
植物インキを
使用しています。

